



Kabutoyama
Sinfonietta

メンデルスゾーン 序曲「フィンガルの洞窟」

Felix Mendelssohn : Overture 'Die Hebriden' Op.26

ラフマニノフ パガニーニの主題による狂詩曲

Sergei Rachmaninoff : Rhapsody on a Theme of Paganini Op.43

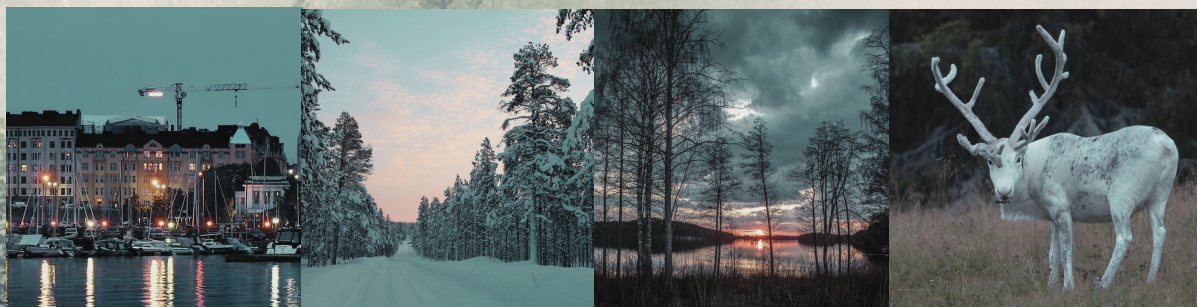
ピアノ：岩城智由理

シベリウス 交響曲第1番 ホ短調

Jean Sibelius : Symphony No.1 in e minor Op.39

指揮：木下麻由加

かぶとやま交響楽団 第62回定期演奏会



©Ayane Shindo

KABUTOYAMA
SINFONIETTA

2023年5月13日（土）開場13:30 開演14:00

伊丹アイフォニックホール メインホール

入場料 1,000円（全席自由）

※チケットはホールでの当日販売および[teket]でも取り扱います。

[teket] <https://teket.jp/2845/20675>



後援：西宮市、西宮市教育委員会、（公財）西宮市文化振興財団

主催：かぶとやま交響楽団

ホームページ：<https://kabukyo.com>

※未就学児児童をお連れのお客様は親子室をご利用ください。（予約不要）



木下麻由加 [指揮]

2010年神戸大学発達科学部人間表現学科卒業。スカンジナビア・ニッポン・ササカワ財団より助成を受け、デンマークに留学。2014年デンマーク王立音楽アカデミー指揮科卒業。2012年及び2013年ウクライナ国際指揮マスタークラス修了。修了演奏会にてチェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団を指揮し、ロシア音楽奨励賞を受賞。2019年公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞、特選、聴衆賞を受賞。受賞者演奏会にてセントラル愛知交響楽団を指揮。第14回橋本市文化奨励賞受賞。（2019年和歌山）

現在複数のオーケストラ、オペラ団体、吹奏楽団、弦楽合奏団の客演指揮及び合奏トレーナー、副指揮を務める。

また、C. Nielsenを中心とする北欧作曲家の研究をおこなっている。

指揮を斉田好男、高谷光信、J. Fuglebak、N. Sukaci、P. Larsen、ピアノを木下千代、伴奏法をN. Gade、作曲法をA. Brødsgård、音楽理論をG. Larsen各氏に師事。



岩城智由理 [ピアノ]

オーストリア国立グラーツ音楽大学ピアノ演奏科ディプロム取得後、ピアノ声楽伴奏科に入学。主にリートにおいて徹底的な伴奏教育を受ける。伴奏科在籍中より同大学にて声楽科非常勤講師として務める。ピアノ声楽伴奏科ディプロムを取得、最優秀で卒業、鍵盤楽器学部で唯一オーストリア文部省より奨励賞を授与される。

卒業後、グラーツ音楽大学常勤講師となる。在学中よりウィーンショパン協会主催のコンサート、コンチェルト等多数のコンサートにソリストとして出演。また伴奏者としても様々なコンサート、CD録音など多方面で活動を展開。

帰国後、数多くのソロアンサンブル等幅広い音楽活動を展開している。

関西女子短期大学非常勤講師。

ゲルハルト・ツェラー氏に師事。



かぶとやま交響楽団

かぶとやま交響楽団は、1988年に阪神間の大学オーケストラ出身者が中心となり創設されました。特定の団体のOBオーケストラではなく、創設当初から多様な経歴のメンバーで構成されています。これまで伊丹アイフォニックホールや宝塚ベガホールを中心に多くの演奏会を開催し、「かぶ響（かぶきょう）」の愛称でも親しまれています。お互いの音を聴きあえる人数でのアンサンブル、奏者の息づかいまでも感じられるホールでの演奏会など、室内オーケストラのサイズを活かした、親密な音楽づくりを目指しています。

●新型コロナウイルス感染症の対応について●

会場では新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、

以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



会場内では常時マスクの着用をお願いします。



手洗い・消毒の励行にご協力ください。



平熱と比べ高い発熱がある場合や体調がすぐれない方はご来場をお控えください。

<アクセス>



阪急伊丹駅より北へ徒歩約4分

JR伊丹駅より西へ徒歩約7分

駐車場あり。詳細は伊丹アイフォニックホールのホームページを参照ください。

※万が一公演が中止となる場合は、かぶとやま交響楽団の公式ホームページにてごお知らせいたします。ご確認の上お越しく下さい。

ホームページ：<https://kabukyo.com>

